

研究課題名	大腿骨近位部骨折患者術後の誤嚥性肺炎に対する取り組みについて
所属(診療科等)	長崎みなとメディカルセンター リハビリテーション部
研究責任者(職名)	森 洋介 (理学療法士)
研究期間	承認日～2024年9月30日
研究目的と意義	大腿骨近位部骨折患者術後の誤嚥性肺炎予防の取り組み効果とその発生要因を分析し今後の診療について検討します。
研究内容	●対象となる患者さん
	当院にて2023年2月1日～2024年1月31日の間に大腿骨近位部骨折の診断で入院し手術後、リハビリテーションの処方があった患者さん
	●利用する情報
	骨折部位(頸部・転子部)、年齢、性別、術前待機日数、術後日数、誤嚥性肺炎の有無、嚥下チーム介入の有無、せん妄評価(日本語版ニーチャム混乱・錯乱スケール)、術後尿カテーテル抜去日数、術後病棟トイレ開始日数、日常生活活動(Barthel Index)、血液生化学検査、基本動作、平行棒内歩行テスト、Body Mass Index、既往歴、入院前環境
	・血液生化学検査:ヘモグロビン、C反応性蛋白、D-dimer ・基本動作:Ability for Basic Movement Scale、術後の各基本動作(端坐位、立位、車椅子移乗、平行棒歩行)の開始日数
	●研究方法
上記の情報をカルテより収集し、下記について検討します。 ・誤嚥性肺炎の発生率やその要因、誤嚥性肺炎発生患者さんの術後経過	
問い合わせ先	所属:長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター 住所:長崎市新地町6番39号 電話:095(822)3251 (内線3553) 受付時間:月～金 9:00～17:00(祝・祭日を除く)